

日本芸術教育財団 設立記念企画

「創造能力を育成する“芸術と科学”による教育プログラムの実践的研究」 科研報告会

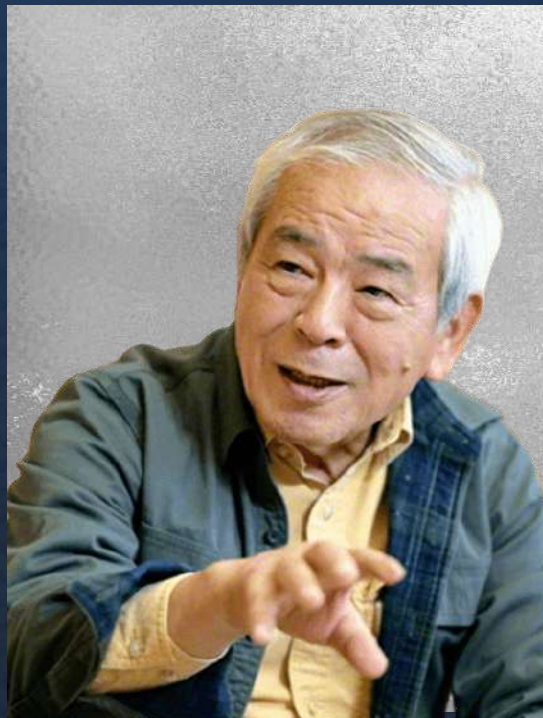
特別対談

日本の芸術教育、その現在と未来



澤 和樹

第10代 東京藝術大学 学長 2022年3月まで
東京大学 先端科学技術研究センター フェロー、
日本芸術教育財団 評議員、東京藝術大学 名誉教授、
福岡国際音楽大学 学長就任予定 2026年4月より



青柳 正規

第21代 文化庁 長官 2016年4月まで
多摩美術大学 理事長、
日本芸術教育財団 顧問、東京大学 名誉教授、
日本学士院会員、文化功労者

日時 2026年2月16日(月) 18:00～20:00 17:00受付開始

場所 東京美術倶楽部 本社ビル4階 東京都港区新橋 6丁目19-15

開会挨拶 井手康人 日本芸術教育財団 理事長、日本美術院 同人、愛知県立芸術大学 教授

主催 一般財団法人 日本芸術教育財団

後援 公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会、東京美術倶楽部

AIの台頭や国際情勢の不安定化など、現代は不確実性の高まるVUCA時代と言われます。これまで人類は、芸術を通して、自己の感情や他者の価値観、一つの正解がない問い等に向き合い、創造性を発揮したり共感を広げたりして社会をつくってきました。これからの時代を人々がより良く生きていく上で、芸術が果たさなければならない役割は大きく、それを次世代へ繋ぐ芸術教育の在り方についても改めて理解を広げていく必要があります。

今回、このような想いを共にする分野横断の有志により「一般財団法人 日本芸術教育財団」を設立する運びとなりました。その記念企画として、役員による特別対談を執り行うとともに、前身となった科研プロジェクトの報告会を実施いたします。関係各位におかれましては、奮ってご参加くださいますよう、宜しくお申し上げます。

要 QRコード申込
2/10〆切・参加無料



附記：本企画の一部は科研費（基盤研究(C) | 研究課題22K02528|研究代表：井手康人）の助成を受けました。